

イソキサチオン粉粒剤 カルホス微粒剤 F	取扱メーカー： ホクサン，一農，日本曹達，琉産 原体メーカー： 保土谷 UPL
成分： イソキサチオン〔有機リン系 PRTR・1種〕……3.0%	性状： 類白色微粒及び粗粉63～212 μ m 毒性： 劇物 消防法： ——

【品目特性】

- 粉剤に比べ，ドリフト（飛散）が少なく，土壌処理しやすい。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- りんごのモモシンクイガに対する地表面散布に際しては，シンクイムシの密度低下を目的としており，シンクイムシ防除剤による樹上散布と併用して防除する。
- りんごのモモシンクイガでは発生予察に注意し，適期防除を行う。夏まゆ営繭時から成虫羽化初期（6月中旬～7月）が適期であり，15日間隔で3～4回（各回10 a 当り5 kg）散布が望ましい。
- りんごのモモシンクイガに使用する場合，散布は地表面に均一に行い，土壌と混和しない。

- キャベツ，だいず，たばこなどに使用する場合は植溝又は播溝や作条になるべく幅広く散布し，土壌とよく混和する。植穴や播穴施用はさける。
- いちごに使用する場合は，仮植床全面に均一に散布し表土とよく混和する。

【安全対策上の注意】

- つまみ菜，間引き菜には使用しない。



【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総使用回数	
りんご	モモシンクイガ	5 kg	夏まゆ営繭時 ～第1世代 成虫羽化期	4 回以内	地表面散布	4 回以内	
キャベツ	ネキリムシ類	6 kg	は種時又は植付時	1 回	土壌表面散布 土壌混和处理	1 回	
はくさい				2 回以内		2 回以内	
レタス			は種時～生育初期 但し、 収穫30日前まで 定植時	1 回		1 回	
非結球レタス							
だいこん							
エンダイブ			は種時	4 回以内 (は種時は 1 回 以内、植付時は 1 回以内、植付 後は 2 回以内)			
ねぎ			植付時				
			わけぎ	は種時又は植付時		2 回以内	2 回以内
あさつき			は種時				
だいず			タネバエ	は種時又は定植時			
	ネキリムシ類	は種時	5 回以内 (粉剤及び粉粒剤のは 種時の処理は合計 1 回以内、粉剤及び粉 粒剤の定植時は合計 1 回以内、粉剤の土 壌表面散布は 1 回以 内、粒剤の土壌表面 株元処理は 2 回以内)				
えだまめ	タネバエ ネキリムシ類	は種時					
	ネキリムシ類	定植時					
いちご (仮植床)	コガネムシ類幼虫	9 kg	植付時	1 回		作条処理 土壌混和 植穴処理 土壌混和 作条処理 土壌混和 株元散布 土壌表面散布 土壌混和处理	1 回
食用ぎく	ネキリムシ類	6 kg	定植時				
しゅんぎく		株当たり 3g					
かぼちゃ	タネバエ	6 kg	は種時				
すいか			定植時				
ほうれんそう	ネキリムシ類	6 kg	は種時				
ほうきぎ	ネキリムシ類		定植時				
もりあざみ	ネキリムシ類	収穫 21 日前まで					
たばこ	ネキリムシ類 ハリガネムシ	6 ～ 9 kg	植付前				
花き類・ 観葉植物	カブラヤガ	6 kg	定植時		作条処理 土壌混和		